

2022年11月02日

【お知らせ_電気泳動第66巻2号のJ-STAGEからの公開】

日本電気泳動学会会員の皆様

大変に遅くなりましたが本日、学会機関紙「電気泳動」の第66巻2号がJ-STAGE(電子版)に掲載されましたので、お知らせいたします。

(<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/electroph/-char/ja/>)

.....
電気泳動 (Electrophoresis Letters) 2022; 66 (2):67-102.

第71回日本電気泳動学会シンポジウム：電気泳動で何をしよう【医学】

[1] 唾液腺腫瘍の糖鎖解析—粘表皮癌と腫瘍関連 MUC1—

井坂 栄作, 杉浦 貴則, 橋本 和彦, 菊田 一貴, 穴澤 卯圭, 野村 武史, 亀山 昭彦

第71回日本電気泳動学会シンポジウム：電気泳動で何をしよう【薬学】

[2] さまざまなタンパク質合成系で作成した Src ファミリーチロシンキナーゼのリン酸化状態と活性

木下 恵美子, 木下 英司, 小池 透

[3] 電気泳動がひも解く LRRK2 の会合状態と機能の関連

伊藤 弦太

[4] 酵素活性の網羅的計測 (enzymomics) による疾患関連タンパク質の探索

小松 徹

第71回日本電気泳動学会シンポジウム：電気泳動で何をしよう【農学】

[5] キャピラリー電気泳動質量分析法を用いた食品・農産物の体系的な解析

若山 正隆

[6] プロテオミクス基盤技術を活用したブランド豚肉と個体識別の検討

黒木 勝久, 秋山 克樹, 榊原 陽一

なお、日本電気泳動学会では学会英文機関誌 (Journal of Electrophoresis) への論文投稿を広く募集しております。会員の皆様の積極的なご投稿を期待しております (会員であれば、投稿料は無料です)。

日本電気泳動学会 編集委員長

亀山 昭彦

GeDoc Goイメージングシステム

- コンパクト設計 (設置面積 W36.0 x D44.8 cm)
- 高解像度撮影 (630万画素)
- スマホライクな簡単操作

主な対応アプリケーション

- ・ 蛍光染色や可視染色ゲルの撮影・解析
- ・ 切り出し対応
- ・ 最大撮影サイズ：21 x 14 cm

デモのご依頼はこちら



バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社
<https://www.bio-rad.com/geldocgo>

* 本製品は研究用であり診断目的にはご利用いただけません。

BIO-RAD

Z12624L 2103a

日本電気泳動学会企業会員

アドバンテック東洋 (株)	コスモ・バイオ (株)	ナカライテスク (株)
(株) ナード研究所	日本エイドー (株)	バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)
(株) ヘレナ研究所	富士フイルム和光純薬 (株)	(株)クリムゾン インタラクティブ ジャパン

【日本電気泳動学会電子メール通信】は、日本電気泳動学会会員の皆様に配信しています。

【日本電気泳動学会電子メール通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。

ご意見を【日本電気泳動学会電子メール通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問い合わせ】は、本会事務局 (secretariat@jes1950.jp)宛にお願いいたします。